

南部ブロック1部リーグ開幕

伝スポ

サッカー

新人戦

11人での挑戦

三瀨に黒星

反撃のヘディングシュートを決める 浦 (伝習館6)



伝習館スポーツ

第22号
令和4年12月
伝習館高等学校
広報・中学募集課

令和4年度福岡県高等学校サッカー新人大会南部ブロック予選会兼九州高校サッカー新人大会福岡県南部ブロック予選会は、12月3日から13部のリーグ戦が開幕した。1部に昇格しAリーグに参加する伝習館は、初戦の三瀨に挑んだ。

前半の途中までに2点を失った伝習館は、2点を取り返し同点で前半を折り返したが、地力に勝る三瀨に、後半に3点を奪われ、黒星スタートとなった。

サッカー

福岡県高等学校サッカー新人大会南部ブロック予選会

1部 Aリーグ
3日 三瀨高校クラウンド

伝習館 2-0-3-2-5 三瀨

手応えの2得点

5月の南部ブロック大会優勝の三瀨との試合は、厳しい戦いになることが予想された。前半開始早々に、相手の勢いのある攻撃から失点し、14分にも守備が崩されて2点を許す展開は、1部の厳しさに直面する形となった。

しかし、伝習館イレフンは、落ち着いていた。パスを繋いで相手守備を崩し、チャンスをつかもうとする戦術で、少しずつ自分たちのペースを掴んでいった。

前半17分にチャンスが訪れた。左コーナーキックからのこぼれ球を諦めずに追いかけて奪い、宮原光希(2年柳城中出身)がセンターリングを放つ。ゴール前に詰めていた浦待杏(2年大川桐葉中出身)にピンポイントで届き、冷静に



頭を決めて1点を返す。勢いに乗った伝習館は22分に、櫻木悠生(1年三橋中出身)がゴールエリア内でフェールを受け、宮原光希がPKを決めて同点とした。

後半は、三瀨がボールを持つ時間が多くなったが、伝習館はチーム一丸となって相手攻撃を防いだ。

しかし、終盤になるとスピードと個人技で勝る三瀨に22分、24分、36分に得点を奪われてしまい、2-5で敗退した。

強敵が揃う1部リーグ。選手11人での戦いは始まったばかりだ。

〈今後の対戦予定〉
八女(10日 三瀨高)
三池工(11日 三瀨高)
八女工(17日 伝習館高)

令和4年度福岡県高等学校バレーボール新人大会南部ブロック予選会は、12月3日、4日にうきはアリーナ他で行われ、男子は、初戦で久留米高専に0-2で敗退した。女子は、初戦の福島に2-0で勝利するも、3回戦では、久留米学園に0-2で敗退し、ベスト8入りはならなかった。

バレーボール

福岡県高等学校バレーボール新人大会南部ブロック予選会

〈男子〉
3日 うきはアリーナ

伝習館 0-16-22-25 | 2久留米高専

〈女子〉
4日 八女高校体育館

伝習館 2-25-25 | 0 福島

伝習館 0-14-21-25 | 2久留米学園

ベスト8ならず

2回戦からの登場となった伝習館は、森山日々希(1年宮ノ陣中出身)と平田唯(1年三瀨中出身)を中心に攻撃を組み立て、福島に2セットを連取して快勝した。

続く3回戦は、5月のインターハイ予選で県大会に出場した久留米学園との対戦となった。第1セットは、一進一退の攻防が続くも、久留米学園に終盤粘られ、2-1対2-5で失った。



第2セット、序盤から徐々に久留米学園にポイントを重ねられた伝習館は、高尾柚葉(2年松原中出身)を中心に相手の攻撃をレシーブで粘り強くボールを繋ぐも、守備を崩すことができずに1-4-25で落とし、セットカウント0-2で敗退した。

伝習館は令和5年度に200周年を迎えます



文武両道とは「結束して強さを生むこと」!

